

生活の視点×医療の視点 どちらの視点もケアに不可欠

介護職員と看護職員がお互いに
「頼りやすくなる」

報連相ワークショップ

看護も介護も“お互いを知ること”が信頼とチーム力を育てます。



お互いの強みを生かし
利用者にとって最適なケアを
届けるために皆様の参加を心より
お待ちしております。

日時 令和8年10月6日(火)
10:00～15:00
(9:30～受付)

・対象 福祉事務所や病院施設で働く
介護職員と看護職員

会場 伊那市防災コミュニティセンター
伊那市西町5824-1

受講料 連絡会会員: 3000円
一般: 5000円

講師 杉山慎太郎 氏
脳卒中リハビリテーション
看護認定看護師
認知症グループホーム施設長

研修目的

- ①お互いの役割を知り、
多職種連携の理解を深めることができる
- ②報連相の際に「自分からの提案」を
添える文化を醸成することができる
- ③1つの症状を多角的に捉え、関連する
観察項目を結び付けて考える力を養う
ことができる

到達目的

- ①相談時には1つを提案することができる
- ②お互いの提案を否定せず、対話型で
受け止めることができる



研修の ポイント

お互いを知る



頼りやすくなる



チーム力向上



内容

- 1、グループワーク「これ誰の仕事？」
- 2、介護と看護の役割見える化
「私はここを見ている」
- 3、本音トークセッション
- 4、ミニロールプレイ「良い相談・悪い相談」
「悪い相談の受け方・いい相談の受け方」
- 5、急変予測ゲーム 急変の前兆
「危険度が高いのはどれか？」
- 6、講義「心理的安全性」について
- 7、症状別観察ワーク
- 8、実践トレーニング
- 9、グループワーク
- 10、質疑応答

【申込専用フォームURL】
<https://forms.gle/LkUpX4ESCXujJ2hY6>



お問い合わせ先

NPO法人 長野県宅老所・グループホーム連絡会 事務局

・TEL:0266-75-5573 FAX:0266-75-1160
・MAIL:info@nagano-taku-gh.jp
・ホームページ: <http://www.nagano-taku-gh.jp/>

①右のQRコードを読み取るか、
下記URLにアクセスし専用フォームよりお申込み下さい。

②入金確認後、約1週間前までに研修当日のご案内メールを送ります。
※申込締切: 9月29日(火) 申込は先着順、定員(30名)に達し次第受付終了
※研修費入金後～9月29日の正午までのキャンセルは、銀行振込手数料をさし引いた
金額を全額返金致します。それ以降のキャンセルは返金不可となります。

生活の視点×医療の視点 どちらの視点もケアに不可欠

介護職員と看護職員が*いお互い*に
「頼りやすくなる」

報連相ワークショップ

看護も介護も“お互いを知ること”が信頼とチーム力を育てます。



お互いの強みを生かし
利用者にとって最適なケアを
届けるために皆様の参加を心より
お待ちしております。

日時

令和8年10月6日(火)
10:00~15:00
(9:30~受付)

研修
概要

- ・対象 福祉事務所や病院施設で働く
介護職員と看護職員
- ・形式 講義、グループワーク
ロールプレイング

研修目的

- ①お互いの役割を知り、
多職種連携の理解を深めることができる
- ②報連相の際に「自分からの提案」を
添える文化を醸成することができる
- ③1つの症状を多角的に捉え、関連する
観察項目を結び付けて考える力を養う
ことができる

到達目的

- ①相談時には1つを提案することができる
- ②お互いの提案を否定せず、対話型で
受け止めることができる

研修の
ポイント

お互いを知る



頼りやすくなる



チーム力向上



内容

- 1 グループワーク「これ誰の仕事？」
- 2 介護と看護の役割見える化
「私はここを見ている」
- 3 本音トークセッション

「実はこう思っている。本当はこうしてほしい。」
目的：介護と看護の“役割の違い”を見える化する。

- 1) 介護職から看護職へ/看護職から介護職へ
例「忙しそうで声がかけづらい。」「叱らせるのが怖い」
- 2) 看護職から介護職へ
例「なんとなく変はいつから?」「水分・食事・排泄
・睡眠活動の状況も含わせて相談してほしい」

- 4 ミニロールプレイ「良い相談・悪い相談」
「悪い相談の受け方・いい相談の受け方」
- 5 急変予測ゲーム 急変の前兆「危険度が高いのはどれか？」
- 6 講義「心理的安全性」について
- 7 症状別観察ワーク

症状別に背景・関連する観察項目、提案例を出す

- 1) 足のむくみ(浮腫) 2) 微熱(37℃代) 3) 食欲低下

- 8 実践トレーニング
- 9 グループワーク

「施設オリジナル多職種連携宣言」を作り発表

- 10 質疑応答
- 11 終了

お問い合わせ先

NPO法人 長野県宅老所・グループホーム連絡会 事務局

- ・TEL:0266-75-5573 FAX:0266-75-1160
- ・MAIL:info@nagano-taku-gh.jp
- ・ホームページ: <http://www.nagano-taku-gh.jp/>

①右のQRコードを読み取るか、下記URLにアクセスし専用フォーム
よりお申込み下さい。【申込専用フォームURL】

<https://forms.gle/LkUpX4ESCXuj2hY6>

②入金確認後、約1週間前までに研修当日のご案内メールを送ります。

※申込締切: 9月29日(火) 申込は先着順、定員(30名)に達し次第受付終了

※研修費入金後~9月29日の正午までのキャンセルは、銀行振込手数料を佐しい日田金額を全額返金致します。それ以降のキャンセルは返金不可となります。



